

## 第2回 商品売買取引 解答・解説

### 第1問

(1)

損益計算書 (単位:円)

摘要	先入先出法	
I 売上高		( 791,000 )
II 売上原価		
1. 商品期首たな卸高		( 80,000 )
2. 当期商品仕入高		( 528,000 )
合計		( 608,000 )
3. 商品期末たな卸高		( 110,000 )
差引		( 498,000 )
4. 棚卸減耗費		( 4,400 )
5. 商品評価損		( 14,400 )
商品売上原価		( 516,800 )
売上総利益		( 274,200 )

(2) 先入先出法による商品の貸借対照表価額 91,200 円

### 解説

#### 1. 売上割引の修正

(借) 売上割引	8,000	(貸) 売上	8,000
----------	-------	--------	-------

#### 2. 販売数量の計算

		売上	
		売上値引・割戻	14,000
		売上割引	8,000
P/L売上高 791,000	T/B売上 783,000	総売上高 805,000	

∴ 販売数量 = 総売上高 805,000 ÷ @700 = 1,150 個

3. 期末帳簿数量

商 品			
期 首	200 個	販売数量	1,150 個
当期仕入	1,200 個	期 末 *	250 個

\* 200 個 + 1,200 個 - 1,150 個 = 250 個 (貸借差額)

4. 売上原価の計算 先入先出法

<売上原価>

原 価			
期首商品原価		売上原価	
@400 × 200 個 =	80,000	@400 × 200 個 =	80,000
当期仕入原価		@440 × 950 個 =	<u>418,000</u>
			<u>498,000</u>
@440 × 1,200 個 =	528,000	期末商品原価	
		@440 × 250 個 =	110,000

<期末商品の評価>

原価@440	商品評価損 14,400 * 2	棚卸 減耗費	
時価@380	B/S 価額 91,200 * 3	4,400 * 1	
	実地	帳簿	
	240 個	250 個	

P/L 期末商品棚卸高 = @440 × 250 個 = 110,000

\* 1 = @440 × (250 個 - 240 個) = 4,400

\* 2 = (@440 - @400) × 240 個 = 14,400

\* 3 = @380 × 240 個 = 91,200

<決算整理仕訳>

(借)	仕	入	80,000	(貸)	繰	越	商	品	80,000
	繰	越	商		仕				110,000
	棚	卸	減		繰	越	商	品	18,800
	商	品	評						
			価						
			損						
	仕	入	18,800		棚	卸	減	耗	費
					商	品	評	価	損
									4,400
									14,400

第2問

		<u>損益計算書</u>	(単位:円)
I	売上高		( 3,510,000 )
II	売上原価		
1.	商品期首たな卸高	( 750,000 )	
2.	当期商品仕入高	( 2,700,000 )	
	合計	( 3,450,000 )	
3.	商品期末たな卸高	( 600,000 )	
	差引	( 2,850,000 )	
	(商品評価損)	( 35,250 )	
	商品売上原価	( 2,885,250 )	
	売上総利益	( 624,750 )	
III	販売費及び一般管理費		
1.	(棚卸減耗費)	( 12,000 )	
	販売費及び一般管理費合計	( 12,000 )	
	営業利益	( 612,750 )	
IV	営業外収益		
1.	(仕入割引)	( 90,000 )	
	営業外収益合計	( 90,000 )	
V	営業外費用		
1.	(売上割引)	( 60,000 )	
	営業外費用合計	( 60,000 )	
	経常利益	( 642,750 )	

解説

1. 売上戻り・売上値引・割戻

(借)	売上	上	135,000	(貸)	売上戻り	135,000
	売上	上	52,500		売上値引・割戻	52,500

2. 仕入戻し・売上値引・割戻

(借)	仕入戻し	120,000	(貸)	仕入	120,000
	仕入値引・割戻	30,000		仕入	30,000

3. 売上原価と期末商品の推定

① 期末商品の推定

		原価	
T/B繰越商品	750,000	売上原価	2,850,000*1
当期純仕入高	2,700,000		
		期末帳簿棚卸高	600,000*2

\*1について

前T/B売上	3,697,500	
前T/B売上戻り	△ 135,000	
前T/B売上値引・割戻	△ 52,500	
P/L売上高	3,510,000	
前T/B売上値引・割戻	52,500	
原価率上の売上高	<u>3,562,500</u>	×0.8=2,850,000

原価率算定上、分母となる売上高については売上戻りのみを控除する。これは、売上戻りが売上取引の取り消しであるのに対して、売上値引・割戻は売上取引が成立しているためである。

\*2=貸借差額

したがって、帳簿棚卸高の個数は600,000÷@600円=1,000個である。

(借) 仕入	750,000	(貸) 繰越商品	750,000
繰越商品	600,000	仕入	600,000

② 期末商品の評価

@600	商品評価損 28,500 *3	棚卸減耗費 12,000 *1	
@570	B/S価額 552,750 *4		
@375			
	良品 950個	実地 980個	帳簿 1,000個

\* 1 棚卸減耗費 = @600 × (1,000個 - 980個) = 12,000

\* 2、\* 3

商品評価損 = (@600 - @375) × 30個 + (@600 - @570) × 950個 = 35,250

\* 4 B/S 価額 (繰越商品の次期繰越額) = @570 × 950個 + @375 × 30個 = 552,750

(借)	棚卸減耗費	12,000	(貸)	繰越商品	47,250
	商品評価損	35,250			
	仕入	35,250		商品評価損	35,250

第3問

	仕 訳 (単位:円)			
	借 方	金 額	貸 方	金 額
1	当座預金 手形売却損 売掛金	141,000 9,000 84,000	売 上	234,000
2	未着品	150,000	支払手形	150,000
3 (B社)	売掛金 受取手形	70,000 30,000	未着品 未着品販売益	80,000 20,000
3 (C社)	未着品	100,000	買掛金 支払手形	70,000 30,000
4	仕 入	161,500	未着品 買掛金 当座預金	70,000 84,000 7,500
5	積 送 品	431,800	仕 入 現 金	425,000 6,800
6	受託販売	3,000	当座預金	3,000
7	当座預金	160,000	受託販売	160,000
8(D社)	当座預金 支払手数料 支払運賃	153,000 4,000 3,000	積送品売上	160,000
8(E社)	受託販売	157,000	当座預金 受取手数料	153,000 4,000

解説

- (1) 荷為替手形の割引料は、手形売却損勘定(手形の割引と同様)を用いる。  
 (6)~(8) 受託販売勘定は、販売委託者に対する受託者の債権債務勘定である。

受託販売	
(販売委託者に対する債権)	(販売委託者に対する債務)

受託販売			
(6)当座預金	3,000	(7)売掛金	160,000
(8)諸口	157,000		
	160,000		160,000

第4問

一販売基準

仕 訳 (単位:円)				
	借 方	金 額	貸 方	金 額
1	割 賦 売 掛 金	300,000	割 賦 売 上	300,000
2	当 座 預 金	25,000	割 賦 売 掛 金	25,000
3	仕 訳 な し			
4	取 戻 商 品	20,000	割 賦 売 掛 金	125,000
	取 戻 商 品 損 失	80,000		
	貸 倒 損 失	25,000		

一回収基準(対照勘定法)

仕 訳 (単位:円)				
	借 方	金 額	貸 方	金 額
1	割 賦 販 売 契 約	300,000	割 賦 仮 売 上	300,000
2	当 座 預 金	25,000	割 賦 売 上	25,000
	割 賦 仮 売 上	25,000	割 賦 販 売 契 約	25,000
3	繰 越 商 品	140,000	仕 入	140,000
4	取 戻 商 品	20,000	繰 越 商 品	100,000
	取 戻 商 品 損 失	80,000		
	割 賦 仮 売 上	125,000	割 賦 販 売 契 約	125,000



第5問

仕 訳 (単位:千円)				
	借 方	金 額	貸 方	金 額
	繰延割賦売上利益	5,760	繰延割賦売上利益戻入	5,760
	売 掛 金	85,000	割 賦 売 掛 金	85,000
	仕 入	120,000	繰 越 商 品	120,000
	繰 越 商 品	180,000	仕 入	180,000
	繰延割賦売上利益控除	16,000	繰延割賦売上利益	16,000
	貸倒引当金繰入	7,840	貸倒引当金	7,840

損益計算書

(単位:千円)

売上高	
一般売上高	600,000
割賦売上高	<u>340,000</u>
売上高合計	940,000
売上原価	
商品期首商品たな卸高	120,000
商品当期商品仕入高	<u>( 900,000 )</u>
合計	( 1,020,000 )
商品期末商品たな卸高	<u>( 180,000 )</u>
商品売上原価	<u>( 840,000 )</u>
売上総利益	( 100,000 )
販売費および一般管理費	
( 貸倒引当金繰入 )	( 7,840 )
(繰延割賦売上利益控除)	<u>( 16,000 )</u>
販売費及び一般管理費合計	<u>( 23,840 )</u>
営業利益	( 76,160 )
特別利益	
(繰延割賦売上利益戻入)	<u>( 5,760 )</u>
特別利益合計	<u>( 5,760 )</u>
当期純利益	<u><u>( 81,920 )</u></u>



解説(単位はすべて千円)

1 割賦販売の原価率算定

原 価		売 価	
期首手許 120,000	当期払出原価	割賦販売売価 1,000,000	一般売上の 割賦販売売価
当期仕入 900,000	840,000		$600,000 \times 1.1$ = 660,000
	期末手許 180,000		割賦売上 340,000

$840,000 \text{ 千円} / 1,000,000 \text{ 千円} = 0.84$

2 割賦売掛金の計算

割賦売掛金	
期首 $36,000 * 1$	当期回収 * 2 191,000
当期割賦売上 340,000	当期未回収 185,000

回収期限到来分: 85,000 (売掛金に振替)  
 回収期限未到来分: 100,000

\*1 前 T/B 繰延割賦売上利益  $5,760 \div 0.16 = 36,000$

\*2 貸借差額

3 貸倒引当金の計算

売掛金:  $(243,000 + 85,000) \times 3\% = 9,840$

割賦売掛金:  $(185,000 - 85,000) \times 4\% = 4,000$

合計: 13,840

当期繰入額:  $13,840 - 6,000 = 7,840$

第6問

仕 訳 (単位:千円)				
	借 方	金 額	貸 方	金 額
	貸倒引当金繰入	1,600	貸倒引当金	1,600
	繰延割賦売上利益	100,000	繰延割賦売上利益戻入	100,000
	仕 入	100,000	繰越商品	100,000
	繰越商品	172,500	仕 入	172,500
	繰延割賦売上利益控除	64,000	繰延割賦売上利益	64,000

損益計算書

(単位:千円)

I 売上高		
1	試用売上高	125,000
2	割賦売上高	<u>546,000</u>
		671,000
II 売上原価		
1	期首商品	100,000
2	当期仕入高	( 500,000 )
	計	( 600,000 )
3	期末商品	
	手許商品	( 150,000 )
	試用品	<u>( 22,500 )</u>
	商品売上原価	<u>( 427,500 )</u>
	売上総利益	( 243,500 )
III 販売費および一般管理費		
	( 貸倒引当金繰入 )	( 1,600 )
	(繰延割賦売上利益控除)	<u>( 65,600 )</u>
	販売費および一般管理費合計	<u>( 68,800 )</u>
	営業利益(経常利益)	( 177,900 )
IV 特別利益		
	(繰延割賦売上利益戻入)	<u>( 100,000 )</u>
	特別利益合計	<u>( 100,000 )</u>
	当期純利益	<u><u>( 277,900 )</u></u>

解説

1 原価率の算定

原 価		売 価	
期首手許 100,000	当期払出原価 450,000	割賦販売売価 750,000	当期割賦売上 546,000
当期仕入 500,000			試用売上の 割賦販売売価 125,000×1.2 = 150,000
	期末手許 150,000		試用仮売上の 割賦販売売価 45,000×1.2 = 54,000

割賦販売の原価率：450,000／750,000＝0.6

試用販売の原価率：0.6÷1.2＝0.5

2 試用品の期末有価

45,000千円（試用仮売上）×0.5（試用販売の原価率）＝22,500千円

3 繰延割賦売上利益控除の算定

割賦売掛金（千円）	
期首 250,000	当期回収
当期割賦売上 546,000	636,000
	期末 160,000

160,000千円（期末割賦売掛金）×（1－0.6）（割賦販売の利益率）＝64,000千円